

〈報道関係のみなさま〉

国立新美術館「古典×現代2020—時空を超える日本のアート」オンライン企画

## 鴻池朋子さん×弓指寛治さん 対談をライブ配信

ほか出品アーティストによるスペシャル動画なども

株式会社朝日新聞社(代表取締役社長:渡辺雅隆)は、国立新美術館(東京・六本木)で8月24日まで開催中の展覧会「古典×現代2020—時空を超える日本のアート」で、参加アーティストによる様々なオンライン企画を実施しています。8月18日には、出品作家の鴻池朋子さんが、画家の弓指寛治氏をゲストに迎え、直観力と手力(てぢから)などをテーマに対談する模様を展示室からLIVE配信します。視聴申し込みは、展覧会ホームページで18日当日まで受け付けています。

### 【オンライン企画概要】

#### ■鴻池朋子さん×弓指寛治さん 対談ライブ配信

開催日時:8月18日(火)19:00~(2時間程度)

LIVE配信(無料、要事前登録)

参加申し込み締切:8月18日(火)21:00まで

<https://ciy.asahi.com/ciy/11002146>

#### 鴻池 朋子(こうのいけ ともこ)

1960年秋田県生まれ。1985年東京藝術大学絵画科

日本画専攻卒業後、玩具、雑貨などのデザインに携わり、

現在もその延長で、アニメーション、絵本、絵画、彫刻、映像、歌、影絵、手芸、おとぎ話など、様々なメディアで作品を発表している。場所や天候を巻き込んだ、屋外でのサイトスペシフィックな作品を各地で展開し、人間の文化の原型である狩猟採集の再考、芸術の根源的な問い直しを続けている。

#### 弓指 寛治(ゆみさし かんじ)(ゲスト)

1986年三重県生まれ。「自死」や「慰霊」をテーマに創作を続ける画家。ゲンロンカオス\*ラウンジ新芸術校の第一期生。2018年、約30年前に自死したアイドルをテーマにした《Oの慰霊》が第21回岡本太郎現代芸術賞で敏子賞。昨年のあいちトリエンナーレでは鹿沼クレーン車暴走事故を題材にした《輝けるこども》を発表した。



>

contact

〈お問い合わせ〉

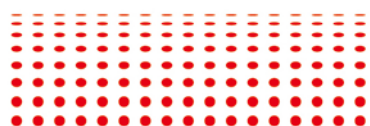
「古典×現代2020」広報事務局(共同PR内)

担当:内田、木之内、三井

E-mail: [kotengendai-pr@kyodo-pr.co.jp](mailto:kotengendai-pr@kyodo-pr.co.jp)

内田:070-6425-4779/木之内:070-6981-4889/

三井:090-2623-6496



press release

# 朝日新聞

朝日新聞社 〒104-8011 東京都中央区築地 5-3-2

## ■アーティストスペシャル動画オンライン配信

**皆川明とめぐる展示会場** 人気ブランド「ミナ ペルホネン」のデザイナー、皆川明さんが展示会場をめぐるながら、語りかけるように展示を解説します。一対一で解説を聞いているようなプライベート感は必見です。約300年の時を経て相まみえた尾形乾山と共通するものづくりの姿勢や、ディレクションの神髄など、3回にわたってお送りしています。

彫刻家・棚田康司×長屋光枝(国立新美術館学芸課長) (配信準備中)



「皆川明とめぐる展示会場」動画より



棚田 康司 撮影：松蔭浩之

### 「古典×現代2020—時空を超える日本のアート」概要

【展覧会名】古典×現代2020—時空を超える日本のアート

【会期】2020年6月24日(水)～8月24日(月) 【休館日】毎週火曜日

【会場】国立新美術館 企画展示室2E (〒106-8558 東京都港区六本木7-22-2)

【開館時間】10:00～18:00 入場は閉館の30分前まで

【観覧料】一般1,700円、大学生1,100円、高校生700円

※事前予約制(日時指定券) <https://kotengendai.exhibit.jp/ticket.html>

【お問い合わせ】03-5777-8600(ハローダイヤル)

【展覧会 HP】<https://kotengendai.exhibit.jp> 【展覧会 Twitter】@kotengendai

> contact

〈お問い合わせ〉

「古典×現代2020」広報事務局(共同PR内)

担当:内田、木之内、三井

E-mail: [kotengendai-pr@kyodo-pr.co.jp](mailto:kotengendai-pr@kyodo-pr.co.jp)

内田:070-6425-4779/木之内:070-6981-4889/

三井:090-2623-6496